

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

著 書

- 1 井之口昭：7. 喉頭・気管・食道・頸部疾患 201. 気管・食道の奇形. 今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針第3版 396, 医学書院. 東京 2008.
- 2 倉富勇一郎：7. 喉頭・気管・食道・頸部疾患 193. 反回神経麻痺 (混合性喉頭麻痺を含む). 今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針第3版 378-380, 医学書院. 東京 2008.
- 3 佐藤慎太郎, 井之口昭：II 救急初期診療における診療指針 8. 特殊診療科領域での救急診療のポイントとその対応 F. 耳鼻咽喉科・頭頸部領域. 救急診療指針改訂第3版 386-391, へるす出版. 東京 2008.

原著論文

- 1 Y Kuratomi, S Sato, M Monji, R Shimazu, G Tanaka, K Yokogawa, A Inoue, A Inokuchi, M Katayama: Serum concentrations of laminin γ 2 fragments in patients with head and neck squamous cell carcinoma. *Head & Neck* 30: 8, 1058-1063. 2008.
- 2 門司幹男, 倉富勇一郎, 佐藤慎太郎, 草野謙一郎, 井之口昭：喉頭内のリンパ管分布及び喉頭癌におけるラミニン γ 2 鎖発現による検討. *喉頭* 20, 57-61. 2008.
- 3 佐藤慎太郎, 田中 剛, 倉富勇一郎, 島津倫太郎, 門司幹男, 鈴木久美子, 草野謙一郎, 横川恭子, 井上明子, 井之口昭：甲状腺分化型縦隔進展例の検討. *頭頸部外科* 18: 2, 181-186. 2008.
- 4 島津倫太郎, 草野謙一郎, 倉富勇一郎, 井之口昭：慢性逆流性食道炎モデルラットにおける咽喉頭の形態学的変化. *喉頭* 20, 86-92. 2008.
- 5 Shimazu R, Kusano K, Kuratomi Y, Inokuchi A: Histological changes of the pharynx and larynx in rats with chronic acid reflux esophagitis. *Acta Otolaryngol* Oct 18, 1-7. 2008. [Epub ahead of print]
- 6 Sakagami M, Ikeda M, Tomita H, Ikui A, Aiba T, Takeda N, Inokuchi A, Kurono Y, Nakashima M, Shibasaki Y, Yotsuya O: A zinc-containing compound, Polaprezinc, is effective for patients with taste disorders: randomized, double-blind, placebo-controlled, multi-center study. *Acta Otolaryngol* 26, 1-6. 2008.

総 説

- 1 井之口昭：嗅覚研究・臨床の進歩—静脈性嗅覚検査の見直しと新しい点鼻治療法について—。日本耳鼻咽喉科学会会報 111: 3, 87-90. 2008.
- 2 井之口昭：私が愛用する手術器具57 頸部手術に使用する手術器具. *JOHNS* 24: 9, 1515-1516. 2008.
- 3 倉富勇一郎：頭頸部癌におけるラミニン γ 2 鎖発現の意義. *耳鼻と臨床* 54: 1, 1-9. 2008.

学会発表

全国規模の学会

- 1 *林田精一郎, 佐藤慎太郎, 井之口昭：スギ・ヒノキ花粉症における塩酸オロパタジンの異なる内服方法での有用性の検討. 第47回日本鼻科学会総会・学術講演会. 2008, 9, 25-27. 日本鼻科学会会誌 47: 3, 126.
- 2 井上明子, 佐藤慎太郎, 横川恭子, 田中 剛, 倉富勇一郎, 井之口昭：メチレンブルーを用いた甲

- 状腺腫摘出術. 第18回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会. 2008, 1, 31-2, 1.
- 3 °甲斐敬太, 草野謙一郎, 徳永 藏: アミロイド様変化を伴う胃弾性線維腫の一例と, 背部弾性線維腫5例の光顕, 電顕および免疫組織化学的検討. 第97回日本病理学会総会学術講演会. 2008, 5, 15-17. 日本病理学会会誌 97: 1, 294.
 - 4 倉富勇一郎, 田中 剛, 横川恭子, 井上明子, 門司幹男, 佐藤慎太郎, 井之口昭: pull through 法による舌癌根治切除術後の再発例の検討. 第32回日本頭頸部癌学会. 2008, 6, 11-13. 頭頸部癌 34: 2, 181.
 - 5 草野謙一郎, 島津倫太郎, 藤本一眞, 宮本比呂志, 木寺一希, 恒富今日子, 宮崎純二, 森 大輔, 山崎文朗, 徳永 藏, 倉富勇一郎, 井之口昭: 扁桃に存在するヘリコバクター・ピロリも CagA 蛋白を有する. 第109回日本耳鼻咽喉科学会総会学術講演会. 2008, 5, 14-16. 日本耳鼻咽喉科学会会報 111: 4, 310.
 - 6 草野謙一郎, 倉富勇一郎, 木寺一希, 徳永 藏, 島津倫太郎, 井之口昭: 口蓋扁桃癌周囲へのマクロファージ動員について一原発不明癌頸部転移における意義一. 第21回日本口腔・咽頭科学会総会・学術講演会. 2008, 9, 11-12. 口腔・咽頭科 21: 1, 42.
 - 7 門司幹男: シンポジウム1 喉頭癌の浸潤形式と切除範囲ーリンパ管の分布及びラミニン $\gamma 2$ 鎖発現の検討一. 第20回日本喉頭科学会総会学術講演会. 2008, 3, 13-14. 第20回日本喉頭科学会総会学術講演会プログラムおよび予稿集 28.
 - 8 門司幹男, 倉富勇一郎, 井之口昭: 当科における喉頭癌の検討. 第60回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会. 2008, 11, 6-7.
 - 9 森本邦子, 深浦順一, 井之口昭: 当科で行っている難聴児とその家族に対するグループ活動の取り組み. 第9回日本言語聴覚士協会総会日本言語聴覚学会. 2008, 6, 21-22. 第9回日本言語聴覚士協会総会日本言語聴覚学会プログラム抄録集 166.
 - 10 佐藤慎太郎, 鈴木久美子, 島津倫太郎, 倉富勇一郎, 井之口昭: 当科における大唾液腺原発の上皮筋上皮癌症例の検討. 第32回日本頭頸部癌学会. 2008, 6, 11-13. 頭頸部癌 34: 2, 157.
 - 11 島津倫太郎, 草野謙一郎, 倉富勇一郎, 井之口昭: シンポジウム2 胃酸逆流による咽喉頭症状の現状と病態生理ー慢性逆流性食道炎モデルラットにおける咽喉頭の形態学的変化. 第20回日本喉頭科学会総会学術講演会. 2008, 3, 13-14. 第20回日本喉頭科学会総会学術講演会プログラムおよび予稿集 37.
 - 12 島津倫太郎, 草野謙一郎, 倉富勇一郎, 井之口昭: 胃酸逆流による下気道の形態学的変化ーGERD モデルラットを用いた検討一. 第60回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会. 2008, 11, 6-7.
 - 13 田中 剛, 佐藤慎太郎, 門司幹男, 倉富勇一郎, 井之口昭: 真菌が一因と考えられた反復性多発頸部リンパ節炎の1例. 第109回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会. 2008, 5, 14-16. 日本耳鼻咽喉科学会会報 111: 4, 324.

地方規模の学会

- 1 井上明子, 鈴木久美子, 倉富勇一郎, 井之口昭: 鼻腔・涙嚢に再発した上咽頭癌の一例. 日本耳鼻咽喉科学会第95回佐賀県地方部会学術講演会. 2008, 12, 13.
- 2 °増本和之, 上村哲司, 鈴木久美子, 倉富勇一郎, 井之口昭: 我々が行っている空腸モニター弁: false negative の経験. 第2回九州頭頸部癌フォーラム. 2008, 11, 29.

- 3 門司幹男：小児咽後膿瘍の2症例。アレルギー週間記念特別講演会。2008，2，7。
- 4 門司幹男，倉富勇一郎，井之口昭：披裂軟骨脱臼が疑われた2症例。日本耳鼻咽喉科学会第23回九州連合地方部会学術講演会。2008，5，31-6，1。
- 5 斎藤真貴子，鈴木久美子，倉富勇一郎，井之口昭：高度嚢胞変性を伴った甲状腺癌の一症例。日本耳鼻咽喉科学会第95回佐賀県地方部会学術講演会。2008，12，13。
- 6 斎藤真貴子，鈴木久美子，倉富勇一郎，井之口昭：高度嚢胞変性を伴った甲状腺癌の一症例。第2回九州頭頸部癌フォーラム。2008，11，29。
- 7 佐藤慎太郎，草野謙一郎，鈴木久美子，島津倫太郎，倉富勇一郎，井之口昭：当科における大唾液腺原発の上皮筋上皮癌症例の検討。日本耳鼻咽喉科学会第23回九州連合地方部会学術講演会。2008，5，31-6，1。
- 8 島津倫太郎：当科におけるFDG-PETの有用性の検討。第75回耳鼻科カンファランス。2008，7，25。
- 9 島ノ江洋平：マウスのアレルギー疾患におけるサイトカインの役割。第75回耳鼻科カンファランス。2008，7，25。
- 10 立石直子，森本邦子，松下喜明，佐藤慎太郎，深浦順一，井之口昭：当科で行っている難聴児とその家族に対するグループ活動の実際。日本耳鼻咽喉科学会第95回佐賀県地方部会学術講演会。2008，12，13。
- 11 横川恭子，門司幹男，倉富勇一郎，井之口昭：小児咽後膿瘍の2症例。日本耳鼻咽喉科学会第23回九州連合地方部会学術講演会。2008，5，31-6，1。

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	井之口 昭	平成20年度厚生労働省科学研究費	地域医療基盤開発推進研究事業	進行性頭頸部癌に対する漢方治療の有用性評価	1,000
助教	門司 幹男	平成20年度科学研究費補助金	若手研究(B)	癌関連抗原 Melk の免疫学的検討	780
医員	草野謙一郎	平成20年度科学研究費補助金	若手研究(B)	扁桃に存在するヘリコバクター・ピロリの培養可能性の検討とIgA腎症発症との関連	2,470
教授	井之口 昭	平成20年度佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者育成事業【臨床】	嗅覚障害に対するステロイド治療の有効性に関する研究	1,000
准教授	倉富勇一郎	平成20年度佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者育成事業【臨床】	中咽頭癌におけるヒトパピローマウイルス感染の検索—化学放射線療法奏効度との関連性に関する検討—	500